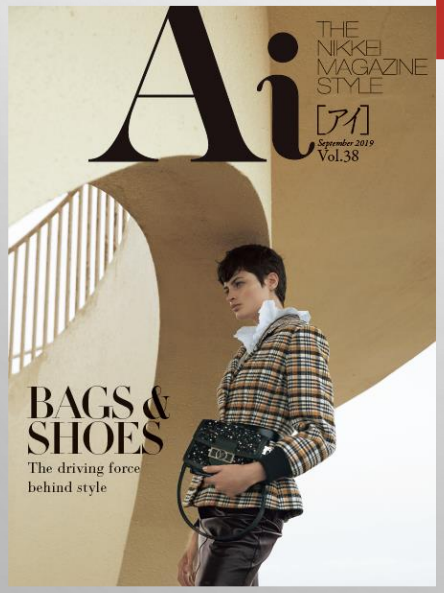
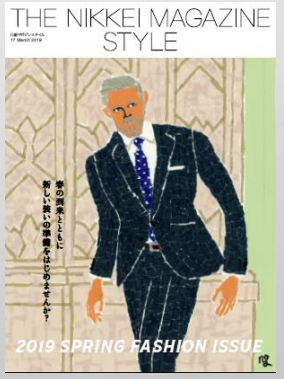
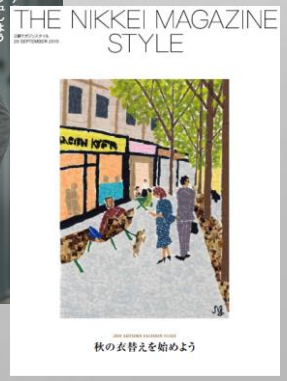
THE NIKKEI MAGAZINE STYLE

2020年　発行スケジュールと広告出稿のご案内







日経マガジンスタイルのご紹介

日経マガジンスタイルは日本経済新聞の定期購読者へお届けするウィークエンドマガジンで、
「通常号」と「Ai」の２誌を発行しています。

「日経マガジンスタイル 通常号」は男女双方の目線からファッション、時計、旅、クリスマスなど多様なテーマを設定。
暮らしを豊かにする上質で知的な情報を発信します。
昨年よりリクエストの多かった大阪と神戸エリアでの配布開始し、
一都三県に100万部、関西圏に10万部の合計約110万部を発行することで、
２大商圏エリアへ訴求を可能にしています。

「日経マガジンスタイル Ａｉ」はビジネスの最先端で活躍する30～40代女性の日本経済新聞女性読者を意識した
ファッションマガジンです。
講談社と日本経済新聞社が共同で、海外モード誌にも比肩する内容でお届けしています。
都内を中心とした一都三県、関西圏および中部圏の約60万部で発行しています。

各号は電子書籍化もしており、「honto」より無料閲覧が可能で、
いつでもどこでも日経マガジンスタイルをお楽しみいただけます。

ハイクオリイティーな情報と圧倒的な配布部数で毎号高い反響があり、
高所得で消費意欲が旺盛な日本経済新聞読者に届く「日経マガジンスタイル」に2020年も一層ご期待ください。

日経マガジンスタイル 通常号

【概要】

発行地域	一都三県（東京・神奈川・埼玉・千葉の一部地域）、関西圏（大阪・神戸の一部地域）
発行部数	約110万部
判形	A4変形（天地×左右＝285mm×210mm）
紙面制作	日本経済新聞社

【2020年発行スケジュールおよびテーマ（予定）】

1月	―
2月	―
3月	29日（日）SSファッション＆ライフスタイル
4月	―
5月	
6月	14日（日）BEST BUY号（時計、ファッションほか）
7月	5日（日）時計特集号
8月	―
9月	20日（日）AWファッション＆ライフスタイル
10月	18日（日）旅＆ファッション
11月	1日（日）High Jewellery & Watches　※40万部 15日（日）Xmas①
12月	6日（日）Xmas②

※掲載日およびテーマは都合により変更となる場合があります。
※上記以外の発行がある場合があります。

【掲載料金】

第一見開き	5,900,000円
第二見開き	5,800,000円
第三見開き	5,700,000円
目次対向	3,000,000円
中面	2,800,000円
センター見開き	5,700,000円
表3	2,900,000円
表4	3,800,000円

タイアップ制作費：300,000円（net）／ページ
※モデル起用およびロケなど特殊撮影の場合は別途実費を請求します。

※純広告制作費・消費税別。
※一部の号では判形および配布部数、掲載料金が異なります。

日経マガジンスタイル Ai

【概要】

発行地域	一都三県（主に都内）、関西圏、中部圏の一部地域
発行部数	約６０万部
判形	B4変形（天地×左右＝350mm×259mm）
紙面制作	講談社

【2020年発行スケジュール・テーマ（予定）】

1月	―
2月	23日（日）美容
3月	22日（日）靴＆バッグ、美容
4月	26日（日）SSファッション
5月	24日（日）Watch & Jewerly
6月	―
7月	―
8月	23日（日）美容
9月	27日（日）靴＆バッグ、美容
10月	25日（日）AWファッション、美容
11月	22日（日）Watch & Jewerly
12月	13日（日）Xmasギフト

※掲載日およびテーマは都合により変更となる場合があります。
※上記以外の発行がある場合があります。

【掲載料金】

第一見開き	5,800,000円
第二見開き	5,500,000円
第三見開き	5,200,000円
目次＆Editor's Letter対向	2,700,000円
コラム対向①②	2,600,000円
中面	2,500,000円
表4	3,600,000円

タイアップ制作費：375,000円（gross）／ページ
※ロケなど特殊撮影の場合は別途実費を請求します。
※モデル起用は原則として２ページから承ります。

※純広告制作費・消費税別。

電子書籍化・掲載誌について

電子書籍化について

日経マガジンスタイル通常号・Aiは毎号電子書籍化し、
発行日から一ヶ月間、ハイブリッド型総合書籍店「honto」（https://honto.jp/）内で
無料ダウンロード・閲覧が可能です。
配布地域以外でも日経マガジンスタイルをお楽しみいただけます。

ハイブリッド型総合書店 honto

https://honto.jp/

日経読者ではなくても
無料ダウンロード・閲覧が可能

掲載誌について

ご出稿ごとに掲載誌を５部ご提供します。6部以降は有償にて承ります。

10部：1,000円（税別）
※10部単位で承ります。
※ご出稿申し込み時、もしくは発行の1ヶ月半前迄にお申し付けください。

買い切り号の発行について

日経マガジンスタイル／日経マガジンスタイルAi は１社で買い切って発行することが可能です。
発行する全てのページを貴社のコンテンツとして構成することで、販売促進はもちろん、
ブランディングの醸成やマーケティング活動まで幅広い用途にご活用いただけます。
その高い反響から毎年継続して発行いただく発行例もございます。
（※16頁以上かつ30万部以上から承ります。紙面内容については所定の審査がございます。）

【日経マガジンスタイルの場合】
都内配布・A4変形・16頁のマガジンを60万部発行場合の費用の目安：およそ2000万円
（※タイアップのページ数など構成内容によって費用は異なりますのでご了承ください。）

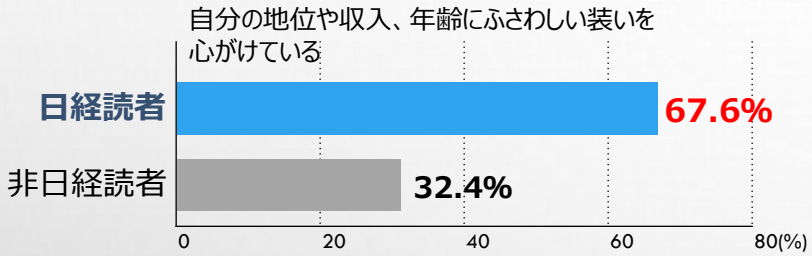
詳細は弊社営業担当までお問い合わせください。

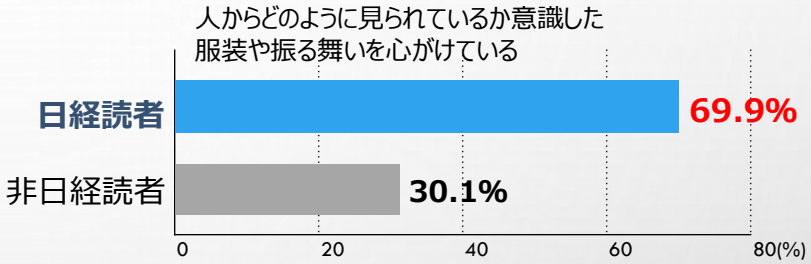
ご参考：日経読者について

各層へのリーチ	日経	A社	B社
貯蓄投資残高3,000万円以上	61.2%	33.3%	27.8%
クレジットカード月30万円以上利用	69.0%	31.0%	26.7%
プラチナ／ブラックカード所有	71.0%	40.3%	19.4%
役職／部長以上	77.4%	34.2%	25.8%

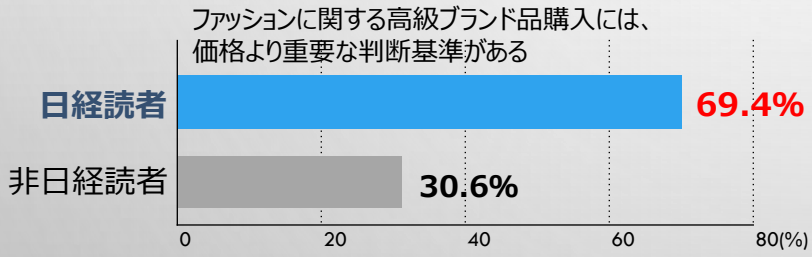
【日経リサーチ　インターネット調査　富裕層調査2015より抜粋】

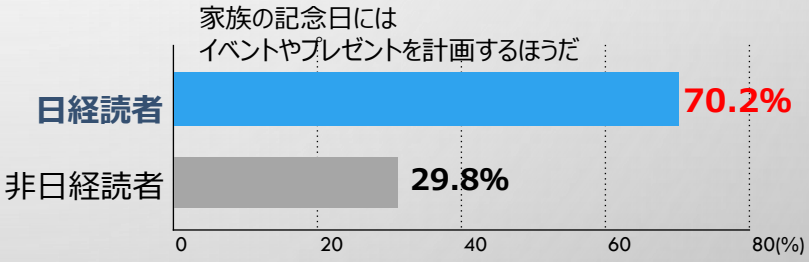
ステータスに合わせたファッションを意識する日経読者富裕層





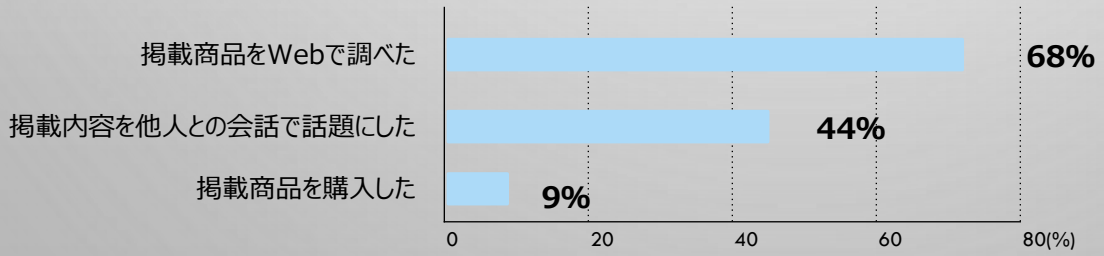
価値を認め、お金を惜しまない日経読者富裕層





【日経リサーチ　インターネット調査　富裕層調査2015より抜粋】

日経の日曜媒体（※）を読んで実際に行ったこと



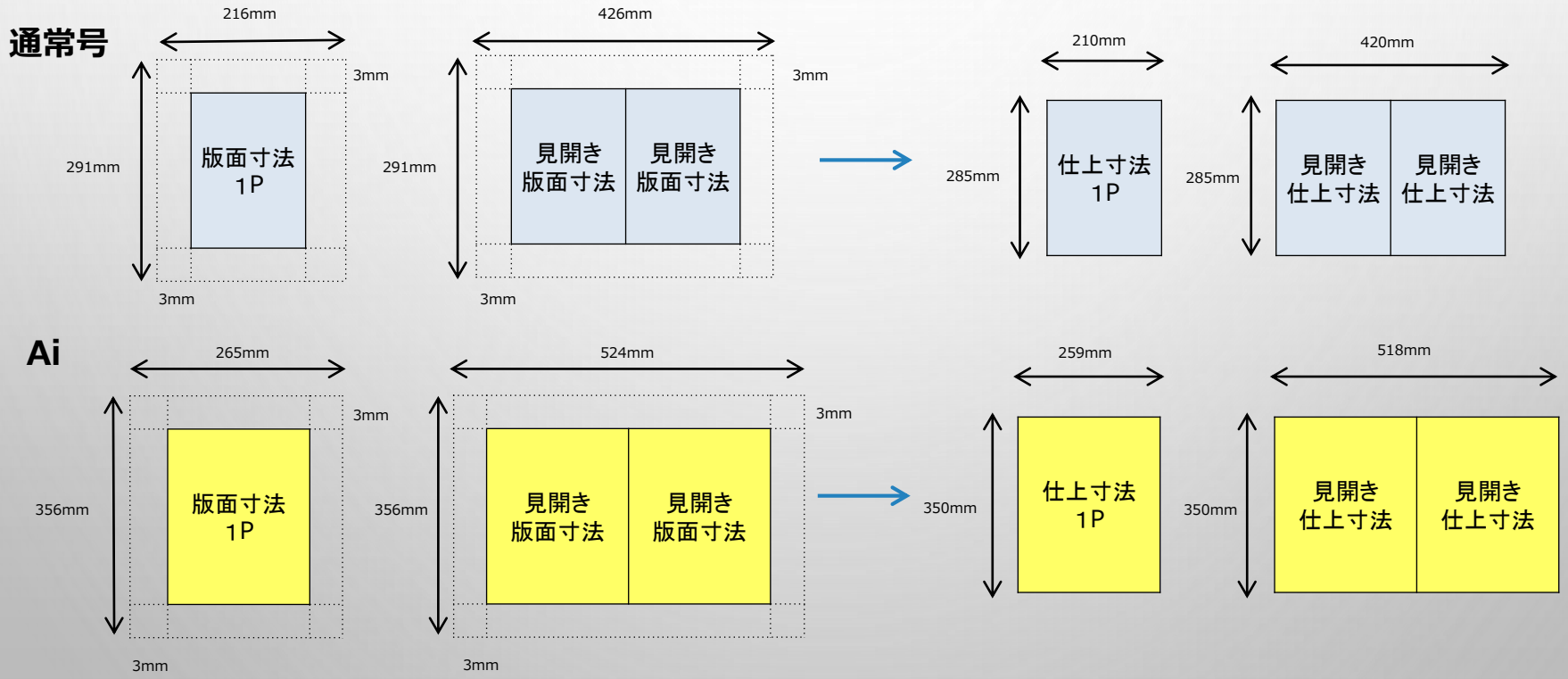
※日曜媒体：THE NIKKEI MAGAZINE STYLE

【THE NIKKEI MAGAZINE STYLE 2016AWファッション＆ライフスタイル
読者調査結果より抜粋】

印刷および入稿仕様について

印刷方式	オフセット輪転
刷版	CTP（Computer To Plate）
色数	プロセスインキ４Ｃ掛け合わせ　ベタ280%以内
加工	中綴じ（通常号：右開き、Ａｉ：左開き）
白抜き文字	12級ゴシック以上
スクリーン線数	175線
入稿形式	J-PDF４点セット　※データ、色見本（出力見本）、PDF仕様書、プリフライトレポート
入稿締め切り	各号の企画書をご確認ください。

【原稿寸法について】



※天地左右の端から3mmは裁ち落とします。また、仕上がり線内であっても、実際の裁断に誤差が生じる可能性がありますので、
仕上がり社名、ロゴ、コピー、資料請求券などは仕上がり寸法サイズの両端より5mm以上内側に配置してください。

お問い合わせ

日本経済新聞社
クロスメディアユニット営業部　第7グループ
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7
TEL 03-6256-7480

講談社
第二事業局　第二事業広告部
〒112-8001　東京都文京区音羽2-12-21
TEL 03-5395-3641